

### 平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	野沢温泉村・木島平村・飯山市をコースとした北信州ハーフマラソンの開催
事業主体 (連絡先)	北信州ハーフマラソン実行委員会 飯山市大字飯山 1110 番地 1
事業区分	(6) 産業振興、雇用の拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	13,227,524円 (うち支援金: 2,500,000円)

#### 事業内容

平成27年3月の北陸新幹線飯山駅開業のプレイベントとして野沢温泉村・木島平村・飯山市をコースとした3市村が実行委員会を組織し、第2回北信州ハーフマラソンを実施。合わせて「信越自然郷うまいもの市」を開催。

- ・期日 平成26年9月28日(日)
- ・種目 ハーフマラソン、10kmマラソン
- ・コース ハーフマラソン(野沢温泉村役場～木島平村役場～北陸新幹線飯山駅)、10kmマラソン(木島平村役場～北陸新幹線飯山駅)
- ・申込 2,222人 出走1,866人



【フィニッシュの様子】

#### 事業効果

- ① フィニッシュを新幹線飯山駅前に設定したことにより、ランナー、応援の皆さん、関係者に飯山駅開業が近いことを周知できた。
- ② フィニッシュエリア隣で「信越自然郷うまいもの市」を開催し地域内の特産物などを販売。うまいもの市目あての来場者も多く、誘客ができた。
- ③ 商店・土産物店等でのランナー限定の特典サービスの実施により、大会開催による経済効果があった。

- ① 北陸新幹線飯山駅開業の周知
- ② 新幹線飯山駅を取り巻く地域「信越自然郷」の周知、誘客
- ③ イベント開催による経済効果と活性化

#### 今後の取り組み

- ・今回の申し込み状況を見て、次回の募集人員は2,500人として広く募集するが、新たに小中学生を対象とした3kmマラソンを設けることで、大人から子どもまでを対象とした大会を開催し、新幹線飯山駅開業を発信していきたい。
- ・地域住民やボランティアの競技運営への参加を更に進めるとともに、企画段階から地域住民に加わってもらい協働によるイベント実施を目指し、地域の良さを再認識する機会としたい。
- ・大会の開催に合わせ、信越自然郷うまいもの市、ランナーへの特典サービスなどを充実し、新たに「新幹線+宿泊のパック商品の提供」など、地域への経済効果の生まれる事業を実施したい。

※2自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

**※自己評価【A】**

**【理由】**2回続けて出場する選手が約50%いるように当地域に定着してきている大会である。合わせて開催されている「うまいもの市」も回を重ねるごとに盛況となる。